

補正予算の 主な質疑

横山委員 白鷹人育成事業の財源である寄附金の内容はどのようなものか。

教育次長 本町出身で京都大学名誉教授である佐藤文隆氏より、図書館の活動などに役立ててほしいという意向でご寄附いただいたもの



図書館での活用に期待

白鷹人育成事業、寄附金の内容

質疑

の。白鷹人育成基金に積み立てし計画的に活用させていただく。

若者定着奨学金返還支援事業

佐々木委員 予算全額が減額になっている理由を伺う。

商工観光課長 申請したが支援要件を満たさなくなり辞退される方がおり、減額した。

一般会計補正予算の主な内容

白鷹人育成事業 100万円
計画的に活用するため基金に積み立て

若者定着奨学金返還支援事業 △250万円
事業実績見込などに基づく調整

スクールバス導入事業 △4562万円
事業実績見込などに基づく調整

フラワー長井線対策費 320万円
原油価格等高騰により経営に影響を受ける山形鉄道への支援

産地生産基盤パワーアップ事業 1億180万円
収益力強化に向け、農業者等が行う高性能な機械・施設の導入などに対する支援

酪農生産費高騰緊急支援事業 850万円
生産費の高騰により厳しい経営状況にある酪農家に追加支援

飲食店等応援緊急経済対策事業 1320万円
需要拡大に向けた町内飲食店などへの支援

ふるさと森林公園管理事業 1250万円
アルカディア財団の安定運営に向け、運営引継ぎによって発生する資産減少などの損失に対する支援

など、1億8617万円を補正し、一般会計総額は97億9780万円となった。

◎財源は、国・県支出金、繰越金などで対応します。

※万円未満は端数調整



表紙

期待と不安で 胸いっぱい

荒砥小学校入学式

4月5日春風そよぐ爽やかな日差しの中、町内の小中学校は入学式を迎えました。

保護者の暖かなまなざしの中、真新しい大きなランドセルに期待と不安を詰め込んで、荒砥小学校では28人が入学し、元気いっぱい登校しました。この笑顔を見て我々も元氣と勇気そして未来への覚悟をいただきました。この子どもたちに今日のような温かい明日を創らねばと心に刻むひとときでした。

